

Japan Airlines Co.,Ltd.

NRE Tennozu Bldg. 19F

4-11, Higashi-shinagawa 2 chome

Shinagawa-ku, Tokyo 140-8637

Tel: 03-5460-5747 / Fax: 03-5460-5859

JALCARGO-INFO-12-012

2012年6月25日

お客様各位

日本航空株式会社

IATA TIME AND TEMPERATURE SENSITIVE LABEL の取扱いについて

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は JALCARGO に格段のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今般、IATA Perishable Cargo Regulation Chapter17 の改訂により、7月1日(日)から、時間・温度の管理が必要な貨物として予約された医薬品貨物に、特定の基準を満たしたラベル(IATA Time and Temperature Sensitive label)を貼付することが義務付けられることとなりました。つきましては、弊社としての運用方法を以下の通りご案内いたしますので、ご対応のほど宜しくお願い申し上げます。

お客様のニーズにお応えするべく、サービスの提供に努めて参りますので、引き続き JALCARGO をご愛顧いただきます様、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象貨物

J-Solutions Pharma (JPH)としてご予約を頂く貨物。

※完成薬、試薬、治験薬、検体、ワクチンなどの医薬品またはその原料で、弊社販売部門と事前に輸送条件を調整させていただいた貨物。

2. 適用開始日

2012年7月1日(日) 出発便搭載分より

3. ラベル入手方法

弊社ホームページ(http://www.jal.co.jp/jalcargo/label_doc/dl_other/)の「貨物取り扱いラベル」コーナーからダウンロードください。(当該ラベルのサイズは、10cm x 10cm)

4. ラベル記入方法

ラベル下半分に、指示温度(摂氏。華氏との併記も可)の範囲をご記入下さい。(例: 0°C~+10°C)

5. 注意点

- ・ JPH として当該ラベルを貼付する貨物を輸送する際は、ラベルに記載された温度範囲での確実な取扱いのため、弊社販売部門もしくは医薬品ロジスティクスチーム(03-5460-5764)へ必ずご連絡下さい。
- ・ 航空運送状の Handling information 欄へラベルと同様の温度範囲を必ずご記入下さい。
万が一、指示温度がラベルと運送状で異なる場合、運送状に記載された指示温度に従った取扱いとなります。
- ・ 弊社ではラベルの貼付作業ならびに当該ラベルの販売は行っておりませんのでご了承ください。

ご不明な点がございましたら、弊社営業担当者または予約案内(03-5460-5747) までお問い合わせください。

以上

添付 ①IATA TIME AND TEMPERATURE SENSITIVE LABEL(サンプル)